修学旅行の大浴場は男湯が女湯から丸見え！上から覗いて喜ぶ女子たち

とある中学の修学旅行の夜の話。夕飯を食べ終えた生徒たちは、男子も女子も順に大浴場へと向かっていった。

女湯ではこの2日間の疲れを癒そうと、生徒たちが気持ちよく入浴している。

実はこの旅館、女湯は男湯よりも一段高い位置に造られた珍しい構造だった。木造の古風な旅館の大浴場は、

女湯の湯船側にある仕切り壁がちょうど首から肩あたりまでの高さしかなく、身を乗り出せば下の男湯がほぼ完全に丸見えになる仕様になっていた。最初にそれに気づいたのは美穂だった。

「……え？　ちょっと、みんな来てみて。この壁、低くない？」

その言葉に、女子たちが興味津々でぞろぞろと壁際に集まってきた。美穂、梨花、彩乃、玲美、真央の5人が壁に寄りかかり、下を覗き込んだ瞬間、女子たちは驚きの表情を浮かべた。

なんと下の男湯がはっきりと見下ろせたのだ。湯船に浸かっている裸の男子たち･･･そしておちんちんが、湯気越しにくっきりと浮かび上がっていた。健太、翔太、大地、悠斗、亮介――全員のおちんちんが露わになっていた。